

2026年06月24日  
お取引先様 各位



株式会社メトロール 品質保証課  
〒190-0011 東京都立川市高松町 1-100  
TEL 042-527-3278 FAX 042-528-1442  
mailto: qc2@metrol.co.jp

## プロテクトチューブ仕様変更のご案内

拝啓

貴社ますますご清栄のことと存じます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では工作機械向け精密位置決めセンサにおいて、切粉環境下での使用を想定したケーブル保護用プロテクトチューブ付き仕様を、多くのお客様にご採用いただいております。

一方で、これまでのプロテクトチューブ仕様に関しましては、工作機械内での配線作業時などにおいて、「チューブのよじれが発生しやすい」「これにより、配線時の操作性が悪い」「ケーブル断線の要因となる場合がある」といった課題について、多くのお客様より改善のご要望をいただいております。

このような背景を踏まえ、弊社ではプロテクトチューブ構造の見直しを行い、下記の通り仕様変更を実施させていただきますので、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 1. 仕様変更内容

プロテクトチューブのよじれ発生を抑制するため、以下の部位にスリップリング構造を新たに採用いたします。

- ケース接続部
- 中継コネクタ接続部
- 長尺品における中間部

これにより、チューブが回転方向に追従しやすくなり、よじれの発生を大幅に低減する設計となっております。

#### 2. 変更後の構造について

仕様変更後のプロテクトチューブは、製品仕様や長さに応じて、以下のいずれかの構造となります。

- 両側にスリップリング付き口金を装着したタイプ
- 片側のみにスリップリング付き口金を装着したタイプ

従来プロテクトチューブ及びスリップリング付きプロテクトチューブの外観写真を以下に示しました。変更前後におけるプロテクトチューブの外観上の違いはございません。相違点といたしましては、口金部にスナップリングが装着されている点のみとなります。

#### 3. 期待される効果

本仕様変更により、以下の効果が期待されます。

- ケーブル断線リスクの低減
- 配線時の取り回し性および作業性の向上

- 製品全体の信頼性向上
- 不具合の未然防止

#### 4. 価格について

本仕様変更に伴う製品価格の変更はございません。

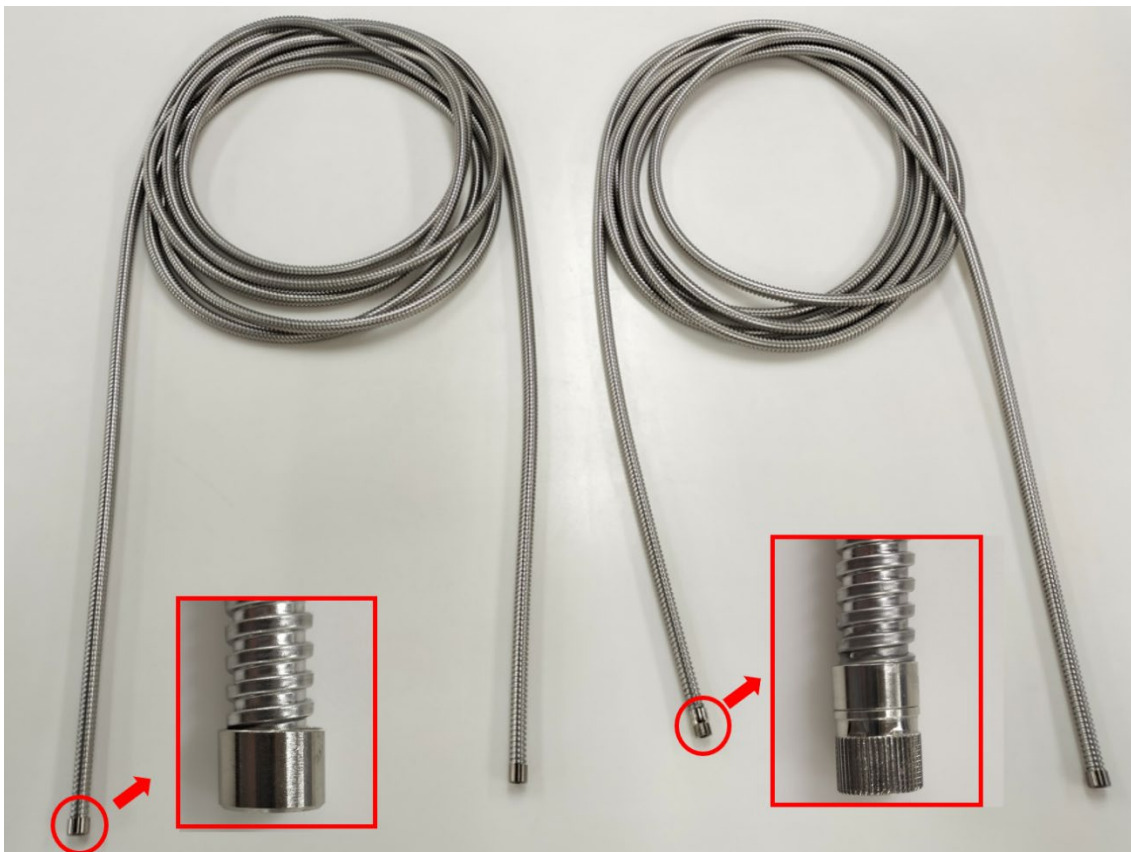
#### 5. 実施時期

2026年8月1日以降の受注分より

今後お客様のご要望にお応えできる製品改善に努めてまいります。

本件に関するご不明点等がございましたら、弊社営業担当までお気軽にお問い合わせください。

引き続き、弊社製品をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



写真：変更前後のプロテクトチューブの外観（左が変更前、右が変更後のプロテクトチューブ）

相違点は、口金部にスナッピングが装着されている点のみ

以上